8 インチポータブル DVD プレーヤー
DPJ-08047B

Polaroid

取扱説明書

20070122

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容」です。
⚠ 注意	この表示欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

★ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
⃠ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗ このような絵表示は、必ず実行していただく「強制・指示」内容です。

⚠ 警告
❗ 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりした時は、すぐに電源を切りプラグの冷えたのを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。
煙が出ていたり、変なにおいがするときには、直に電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
⃠ 雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。誘導落電により感電することがあります。
⃠ 本機の上に金属類や、花瓶やコップなど水の入った容器を載せないでください。火災・感電の原因となります。
❗ 加湿器や、ストーブなどの放熱器具、また水を使う場所のそばなどには置かないでください。火災・感電の原因となります。
❗ 本機を落とした時、また落下物などで本機キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き出してください。
⃠ 本機やACアダプターの内部に金属類や燃えやすいものなどを差込んだりしないでください。
❗ 運転者が運転中に視聴することは違法です。安全のため停車して操作･視聴してください。お子様がシートベルトをはずして本機を操作するのも危険です。いつも搭乗者の安全を第一にして本機の視聴をお楽しみください。

安全上のご注意

⚠ 警告

電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因となります。

テーブルクロスをかけたり、絨毯や布団の上に置いたり、押入れや本箱などの風通しの悪い場所に置かないでください。

下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。

■電源コードや電源プラグが破損した　■液や煙や音、または異臭がでる
■落としたりして機器が破損した　■機器の中にものが入った
■機器を雨や湿気にさらした
■トラブルシューティング（24頁）で対応できない

⚠ 注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは本機内で高速回転しますので、飛散して怪我や故障の原因となります。

本機はレーザーダイオードを内蔵しており、レーザークラス−1として分類されています。通常の使用では何の危害もありませんが、ケース本体を開けたり、ケース内部に反射物体を入れたり、また内部構造が破壊されたりすると、レーザー光線が外部に放射されることがあります。このレーザー光線に直接触れたり又のぞいたりしますと目や皮膚に障害を引き起こす原因となります。

本機やACアダプターのケース内部は絶対に開けないでください。

ACアダプターはプラグを持って抜いてください。
付属のACアダプターの一方を本機のDC-INに差込み電源プラグをコンセントに差し込みます。長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。

旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。万一故障したとき、火災の原因となります。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

移動する時は電源プラグ・外部との接続を外してください。

お手入れの際、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

特 長

高品質な音声と映像

高音質:ドルビーデジタルデコーダーによって、高音質な音声をお楽しみいただけます。

AV インプット:外部のオーディオやビデオと接続して、本機で楽しむことができます。
AV アウトプット:アナログ音声と映像を外部機器で楽しむことができます。

再生機能

再生できるディスク:DVD、CD、ピクチャーCD などが再生できます。

OSD 言語:ディスプレーに表示される言語を日本語/英語から選択できます。

多様な再生機能:5 段階の再生速度(高速早送り/早戻し再生)での再生やスロー再生をお楽しみいただけます。

時間指定再生:指定した時間から再生をスタートすることができます。

レジューム再生: リモコンの電源ボタンで電源を切るか、謝ってディスクカバーを開けてしまった後、リモコンの電源ボタンで電源を入れるか、カバーを閉めて再生すると続きから再生することができます。(DVD ディスク、CD ディスク再生時に限ります)

特別な機能: マルチアングル再生、ズーム再生がお楽しみいただけます。
*ディスクが対応していない場合、マルチアングルは作動しません。

その他の特徴

本機付属のACアダプターは100～240Vの電圧に対応しておりますので、この範囲内での地域でご使用できます。

注)使用する地域の電圧やプラグの形状、またディスクのリージョンコードなどをよくお確かめください。

付属品

付属品リスト

アイテム	品　称	数　量
	リモコン	1
	AC アダプター	1
	バッテリーパック	1
	カーバッテリーアダプター	1
	AV ケーブル	1
	取扱説明書	1

注意:

付属品や部品の仕様、数量は予告なしに変更される場合があります。

目 次

安全上のご注意 ……1
特長 ……3
付属品 ……4
各部の名称と説明（前面） ……6
各部の名称と説明（側面） ……8
各部の名称と説明（底面） ……9
リモコンの操作方法 ……10
外部機器との接続 ……13
USB/SD,MS,MMC の再生 ……15
電源について ……16
バッテリーパックについて ……17
再生できるディスク ……20
基本操作の説明 ……21
DVD ディスクの再生 ……22
CD ディスクの再生 ……25
ピクチャーCD の再生 ……26
設定メニューの説明 ……29
機能特長 ……35
トラブルシューティング ……36
仕様 ……38
アフターサービス ……39

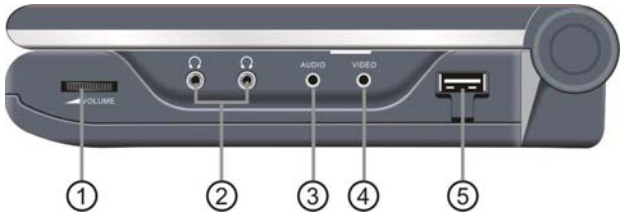
1. **LCD スクリーン**
2. **スピーカー**
3. **入力/出力切替ボタン**
   ディスクの再生、外部 AV 機器との入出力切り替えをします。
4. **タイトルボタン**
   ディスクにあるタイトルメニューを呼び出します。
   ※タイトルメニューを持つディスクに限ります。
5. **USB/SD 切替ボタン**
   ディスクの再生、USB 再生、SD カードの再生を切り替えます。

各部の名称と説明(前面)

6. **セットアップボタン**
   システムの設定画面を呼び出したり終了します。
7. **メニューボタン**
   再生中にボタンを押すと DVD ディスクのメニュー画面を呼び出します。
8. **画面モードボタン**
   明るさ、コントラスト、カラーバランスを調整します。
   長押しすると画面比率 4:3 と 16:9 が選択できます。
9. **⏸ボタン**
   ⏸: 再生を一時停止します。
10. **■ボタン**
    ■: 再生を停止します。そのときに再生ボタンを押すと、停止した場所から再生を再開します。最初に停止した状態で、もう一度このボタンを押すと、再生を完全に停止します。
11. **⏵ ボタン**
    ⏵: 選択した項目を確定します。
12. **▲/ズーム /+ ボタン**
    ▲: 項目を選択します。
    ズーム: ズーム再生します。
    +: 画面モードボタンを押したとき、明るさ、コントラスト、カラーバランスのレベルを上げることができます。

13. **⏴/⏮/⏪ ボタン**
    ⏴: 項目を選択します。
    ⏪: 長押しすると早戻し再生します。
    ⏮: 前のリスト/トラック/チャプターに移動します。
14. **⏵/⏩/⏭ ボタン**
    ⏵: 項目を選択します。
    ⏩: 長押しすると早送り再生します。
    ⏭: 次のリスト/トラック/チャプターに移動します。
15. **ENT/⏵(再生) ボタン**
    ENT: 選択した項目を確定します。
    ⏵(再生): ディスクを再生します。
16. **▼/スロー/- ボタン**
    ▼: 項目を選択します。
    SLOW: スロー再生します。
    -: 画面モードボタンを押したとき、明るさ、コントラスト、カラーバランスのレベルを下げることができます。
17. **充電表示**
    充電中は赤色が表示され、充電が終了すると緑色に変わります。
18. **リモコンセンサー**
19. **SD/MS/MMC カードスロット**
20. **OPEN スイッチ**
    ディスクトレーカバーが開きます。
21. **ディスクトレーカバー**
    ディスクを挿入したら静かにこのカバーを閉めてください。

右側面

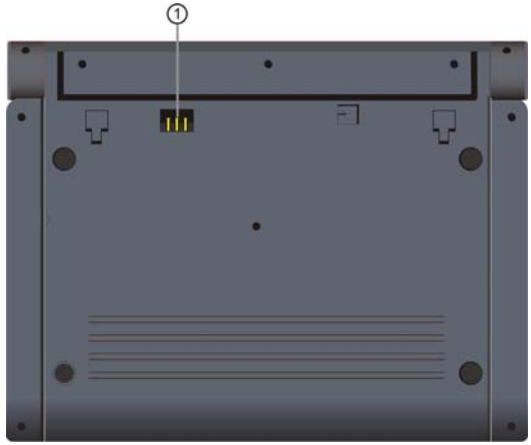


1. **音量調整ダイヤル**
   スピーカー/ヘッドホーンの音量を調節します。
2. **ヘッドホン出力**
   ヘッドホン接続中は自動的に本体のスピーカーはオフになります。
3. **オーディオ入力/出力**
   ジャックにコードをつなぎ、本体の IN/OUT ボタンを押すと外部機器との音声の入力、出力が切り替わります。
4. **ビデオ入力/出力**
   ジャックにコードをつなぎ、本体の IN/OUT ボタンを押すと外部機器との映像の入力、出力が切り替わります
5. **USB ポート**
   USB デバイスを接続します。

左側面

1. **DC 9.5V/12V 入力**
2. **電源オン/オフスイッチ**

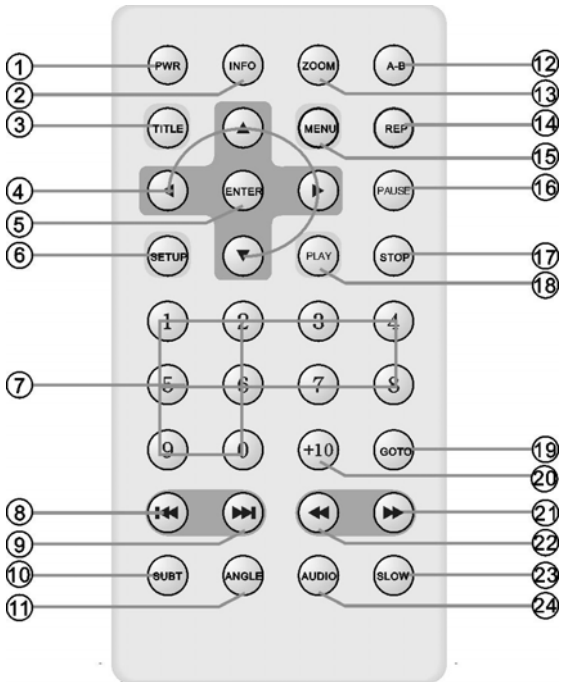
各部の名称と説明（底面）



1. バッテリーコネクション

付属のバッテリーを接続します。

リモコンの操作方法



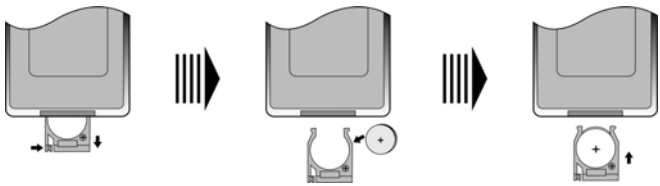
1. **電源ボタン**
   電源のオン/オフをします。
2. **情報ボタン**
   再生中、ディスク情報の詳細を表示、非表示できます。
3. **タイトルボタン**
   ディスクに収録されたタイトルメニューが表示されます。
   ※タイトルが収録されたディスクに限ります。
4. **方向ボタン**
   アイテムを選択します。
5. **決定ボタン**
   選択したアイテムを確定します。
6. **セットアップボタン**
   本機の初期設定メニューを呼び出します。

リモコンの操作方法

7. **数字ボタン**
   お好みの番号を押して選択できます。
8. **⏮ ボタン**
   前のチャプター/トラックへスキップします。
9. **⏭ ボタン**
   次のチャプター/トラックへスキップします。
10. **字幕ボタン**
    再生中にお好みの字幕言語を選択できます。マルチ言語対応のディスクに限られます。
11. **アングルボタン**
    色々な撮影角度からの画像を見られます。マルチアングル対応のディスクに限られます。
12. **A-B リピートボタン**
    押すとA マークが出て、もう一度押すとAB マークが出てA-B 間が繰り返し再生されます。更にもう一度押すとリピート再生は解除されます。
13. **ズームボタン**
    DVD の映像、JPEG 画像の拡大、縮小の切替が出来ます。
    ※詳しくは P-21 ページ「ズームボタン」の説明をご参照ください。
14. **リピートボタン**
    チャプター/タイトル/トラック/ディスク全体をリピート再生します。
15. **メニューボタン**
    DVD ディスクのメニューを呼び出します。※メニューが収録されたディスクに限ります。
16. **一時停止ボタン**
    再生を一時停止します。再度押すか、再生ボタンを押すと再生に戻ります。
17. **停止ボタン**
    再生を停止します。再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。停止ボタンを 2 度押すと完全に再生を停止します。
18. **再生ボタン**
    ディスクを再生します。
19. **サーチボタン**
    お好みの時間/トラック/タイトルなどのスタート部分を検索することができます。
20. **+10 ボタン**
    10 以上の数字はまずこのボタンを押してから次の数字を押します。21 ならこのボタンを 2 回押して 1 を、35 ならこのボタンを 3 回押して 5 を押します。
21. **⏩ボタン**
    5 段階の早送りスピード切替ができます。再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。
22. **⏪ボタン**
    5 段階の早戻しスピード切替ができます。再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。
23. **スロー再生ボタン**
    スロー再生できます。
24. **音声ボタン**
    お好みの音声言語が選択できます。マルチ音声言語対応ディスクに限られます。

リモコン電池の装填方法

下記に従ってリモコンの電池を装填してください。
1. リモコンの背面にある電池ケースを取り外します。
2. 電池をケースに入れます。
3. そのケースをリモコンに挿入します。



電池の種類: CR2025 3V
電池寿命の目安: 通常使用で約 1 年間です。

リモコンを使う

本機のリモコン対応範囲は距離 5 メートル以内、角度 60 度（下図参照）です。またリモコンとリモコンセンサーの間に物を置かないようにしてください。

注意

- 不適切なご使用は、過熱、破裂、発火の原因となり、けがや火災の原因となる恐れががあります。またバッテリーの液漏れはリモコンをいためる原因となります。
- 直射日光のあたる場所に置かないでください。
- 充電、分解、変形したり、電池を熱したりしないでください。
- 電池を火や水の中に入れないでください。
- 電池がなくなったら、すみやかに新しい電池と交換してください。
- 長時間ご使用にならない時は、電池を抜いて保管してください。

外部機器との接続

- 外部機器と接続してから、電源コードのプラグを AC コンセントに差し込んでください。
  音声、映像のコードを、コードの色に従って接続してください。

テレビとの接続

付属のケーブルを使い、下図に従ってケーブルを接続してください。

アンプとの接続

接続の前に接続しようとするアンプのマニュアルをよくお読みください。
付属のケーブルを使い、下図に従ってケーブルを接続してください。

その他の外部機器との接続

付属の接続コードをご使用頂くことで、他の DVD プレーヤーやビデオデッキで再生した映像を、本機で視聴することができます。付属のケーブルを使い、下図に従ってケーブルを接続してください。

注意: 外部機器と接続しているときに、DVD ディスクを再生すると、スピーカーからノイズが出ることがあります。その場合は、オーディオケーブルをジャックから抜いてください。

AV SIGNAL SOURCE

ヘッドホンの使い方

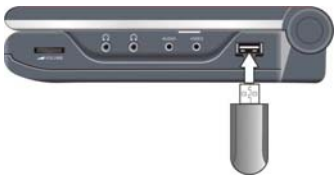
図のように本機右側のヘッドホンジャックにヘッドホンコネクターを差し込みます。

※ヘッドホン使用時は自動的に本体スピーカーはオフになります。

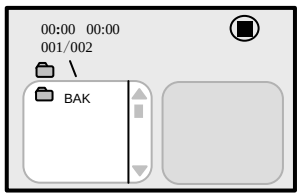
注意: 過度の音量でお聞きになると、聴覚を損傷する恐れがあります。ヘッドホンを接続してお楽しみになるときは、はじめに音量を下げてから接続し、徐々に音量を上げるようにしてください。

USB/SD, MS, MMC カードの再生

1. 電源コードを接続してください。
2. 電源スイッチをオンにします。
3. USB メディアや SD, MS, MMC カードを下図のように挿入してください。
4. USB/SD 切替ボタンを押してご覧いただきたいメディアを選択してください。



- 接続する前に、USB メディア、SD, MS, MMC カードにデータが記録されているかご確認ください。
- USB/SD 切替ボタンを押して、ディスク/ SD, MS, MMC/ USB の再生モードを切り替えてください。初期設定はディスク再生モードに設定されています。※下図をご参照ください。



- 方向(▲ ▼)ボタンを押してフォルダを選択し、決定/ENT ボタンを押して確定します。
- 方向(▲ ▼)ボタンを押してお好みのトラックを選択し、再生ボタンを押すと、再生がスタートします。
- ■ ボタンを押すと再生を停止します。そのとき再生ボタンを押すと、現在のトラックの始めから再生がスタートします。メニューボタンを押すとフォルダーメニューに戻ります。
  ※スクリーンの表示はメディアによって異なります。

USB/SD, MS, MMC カードモードのとき、そのメディアを取りはずすと、ディスク再生モードに戻ります。

注)デジタルカメラやパソコンなどの機器に直接接続してファイルを再生することはできません

電源について

AC アダプターの使い方

AC アダプターは本体の作動およびバッテリーを充電する為に使用します

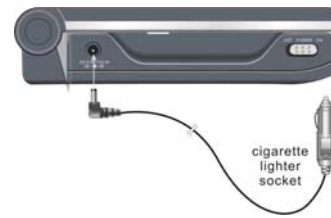
1. 付属の AC アダプターを本機右側の DC9.5V/12V IN ジャックに接続します。
2. 家庭用交流 100V のコンセントにプラグを接続します。

ご注意!
1. AC アダプターは、付属のもの以外は使用しないでください。
2. AC アダプターは、本製品以外には使用しないでください。

カーバッテリーアダプターの使い方

カーバッテリーアダプターは本体の作動およびバッテリーを充電する為に使用します。

まず付属のカーバッテリーアダプターを本機右側の DC9.5/12V IN ジャックに接続します。その後にシガーライターソケットに接続します。



ご注意

- 運転中は操作しないでください。
- 見るために適当な場所に設置してください。
- 本機の電源をカーバッテリーアダプターから供給する場合は、バッテリーパックをはずしてご使用ください。
- エンジン始動後、本機を接続してください。

バッテリーパックについて

バッテリーパック使用上の注意

本機は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。バッテリーパックは本体後部に取り付けます。ご使用前にフル充電してください。充電時間は約 5 時間の通常使用で約 3 時間連続再生ができます。バッテリーを長時間使用されないときは、フル充電して保管してください。

- 新しいバッテリーは必ず最初にフル充電してください。
- バッテリーの使用・充電は周囲の気温が 5℃～40℃の範囲で行ってください。
- 決して水の中や火の中に入れないでください。
- 直射日光、暖房機、車中などの高温な場所は避けてください。
- 高温、低温、高湿な場所を避け、通風・換気のいい場所に保管してください。
- ベッドやソファーの上、また換気の悪い場所には置かないでください。
- バッテリーを分解しないでください。
- フル充電してからバッテリーを取りはずしてください。
- 充電中バッテリー電源表示は赤色でフル充電になると緑色になります。
- 使わないときはバッテリーパックを取りはずしてください。
- バッテリーの残量が少なくなると、画面表示されます。表示後、何分か経過すると、自動的に電源が切れます。

注意:8 時間以上の充電は、バッテリーの寿命を短縮させるおそれがあります。

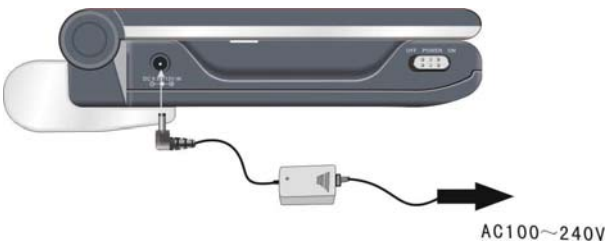
バッテリーパックの取り付け方

1. 片手で本体を固定し、バッテリーパックのフックを本体側の取り付け穴に合わせ、「カチッ」となるまで矢印の方向にスライドさせます。
2. 正確に取り付けられているか、よくご確認ください。

バッテリーパックの充電

バッテリーパックは本機を通じて、AC アダプターを使って行います。

1. 上記の要領でバッテリーパックを本機に取り付けます。
2. AC アダプターを本体右側の DC9.5V/12V IN ジャックに接続します。
3. 家庭用交流 100V のコンセントにプラグを接続します。

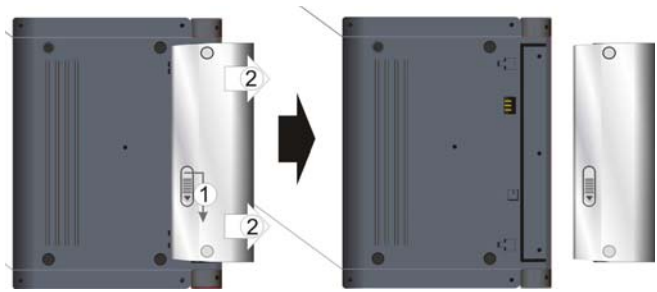


バッテリーパックについて

バッテリーパックの取り外し方

本機を長時間使わないときは、バッテリーパックをフル充電し、それから取り外してください。本機は使用中でなくても電力は消費されています。付けたままではバッテリー切れを起こします。取り外すときには、必ず電源が切られていることをご確認ください。

1. バッテリーパック側面にあるつまみ(①)を押しながらバッテリーパックを(②)の方向にスライドさせて取り外します。
2. 取り外したバッテリーパックは安全な場所に保管してください。



再生できるディスクについて

	ディスクの種類	ディスク盤の大きさ	再生時間
DVD	DVD VIDEO	12cm	１３３　分　（ＳＳ－ＳＬ）
			２４２　分　（ＳＳ－ＤＬ）
			２６６　分　（ＤＳ－ＳＬ）
			４８４　分　（ＤＳ－ＤＬ）
		8cm	41 分 (SS-SL)
			75 分 (SS-DL)
			82 分 (DS-SL)
			150 分 (DS-DL)
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	12cm	74 分
		8cm	20 分
JPEG		12cm	

－いくつかの DVD ディスクにはディスク製作会社によって指定された特別の操作方法があるものがございます。ディスクの取扱説明書を確認してください。
－使用するディスクがファイナライズされていないときや録画したレコーダーの記録特性、ディスクの傷、汚れ、結露やピックアップレンズの汚れなどにより、再生できない場合があります。

ディスク使用上の注意

ディスクの取り扱い方

再生面（虹色に光っている面）に触れないよう、図のようにディスクの端を持ってください。

ディスクのお手入れの仕方

指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。柔らかい布でディスクを拭き取ってください。また汚れがひどいときは十分薄めた食器洗剤液を柔らかい布につけ、ディスクを拭き、最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ってください。

円を描くように拭くと、表面を傷つけ、映像の乱れや雑音の発生の原因となります。ディスクの中心から外側に向けて、やさしく拭き取るようにしましょう。

基本操作の説明

本機を最初にご使用の時は、取扱説明書をよく読んでからお使いください。
ご注意：品質の良くないディスクをご使用になると、再生用レンズを傷つける恐れがありますので、ご使用にならないでください。

再生するまえに

1. AC アダプターを接続してください。
2. 電源スイッチをオンにして、本機右側にある AV IN/OUT スイッチを OUT にあわせます。このとき電源表示が緑に点灯し、画面に“Polaroid”が表示されるか確認します。
3. Open スイッチをスライドさせ、ディスクカバーを開きます。ディスクの印刷面を上にして、ディスクを挿入します。挿入したらディスクカバーのクローズの部分を押して、ディスクカバーを閉じてください。

4. 自動的にディスクのサーチを始めて、再生がはじまります。
5. 本機右側にある音量調整ダイヤルを使って、お好みの音量に調節してください。
6. 本機のご使用を終了する場合は、再生を終了したのち、電源スイッチをオフにしてください。

基本操作の説明

モード ボタン

モードボタンを押すと明るさ、コントラスト、カラーバランスが調整できます。調整したいモードを選択し、＋/ズーム か－/スローボタンで調節してください。また 1～2 秒長押しすると画面比率 4:3 と 16:9 を選択できます。

ズーム ボタン

DVD ディスクを再生中にズームボタンを押すと、押すたびにズーム倍率が変わります。2X →3X →4X →1/2 →1/3 →1/4 と表示され、もう一度押すとノーマルに戻ります。JPEG ファイルを再生中にズームボタンを押してリモコンの ⏩ ボタンを押すと画像が 125%-150%-200%に拡大され、もう一度押すと 100%に戻ります。リモコンの ⏪ ボタンを押すと 75%-50%に縮小され、もう一度押すと 100%に戻ります。
※この機能は CD ディスクでは作動しません。

※USB/SD カードに収録された J-peg ファイルをズーム選択したまま、USB/SD 切替ボタンで DVD 再生に切り替えると、早送り、早戻しができなくなります。そのときは、J-peg ファイルのズームを終了させてから、DVD 再生してください。

DVD ディスクの再生

決定/ENT ボタン

通常ディスクを挿入すると自動的に再生します。メニュー画面が表示されたら、方向ボタンでお好みの項目を選択し、このボタンを押して確定します。

一時停止 / II ボタン

一時停止ボタン/ IIを押すと再生を一時停止します。
再生ボタンか決定ボタンを押すと再生画面に戻ります。

停止■ ボタン

再生中に停止/■ボタンを押すと再生を停止します。再生ボタンか決定ボタンを押すと停止したシーンから再生がはじまります。停止/■ボタンを 2 度押すと完全に停止し、その後に再生ボタンを押すとディスクの最初から再生をはじめます。

メニュー ボタン

再生中にメニューボタンを押すとルートメニューが表示されます。方向ボタンか数字ボタンでお好みのメニューを選択することができます。

タイトル ボタン

通常、市販のディスクはいくつかのタイトル/チャプターに区切られています。再生中にタイトルボタンを押すと、画面にタイトルメニューが表示されます。方向ボタンか数字ボタンを押してタイトル/チャプターを選びます。ENT ボタン/決定ボタンを押すと再生がはじまります。

⏮ ⏭

⏮ ボタンを押すと前のチャプターに移動します。
⏭ ボタンを押すと次のチャプターに移動します。

DVD ディスクの再生（続き）

⏩⏪ ボタン

⏩/⏪ボタンを押すと再生速度を変えられます。(2 倍, 4 倍, 8 倍, 16 倍, 32 倍, 標準)高速再生中に ENT/決定ボタンを押すと通常の速度の戻ります。.

スローボタン

スローボタンを押すとスロー送り再生とスロー戻り再生が出来ます。(スロー送り再生:1/2 – 1/4 –1/8 – 1/16　スロー送り再生 : 1/2 – 1/4 –1/8 – 1/16)
ENT/決定ボタンを押すと、通常再生に戻ります。

リピートボタン

タイトル/チャプターを繰り返し再生します。リモコンのリピートボタンを押すと画面に順次チャプター、タイトル、オールと表示されます。

A-B リピートボタン

お好みの区間を繰り返し再生することができます。リモコンの A-B リピートボタンを区間の始まりで一度押すと A-B セット A のマークが表示され、区間の終わりでもう一度押すと A-B セット B のマークが表示され、区間が設定されます。同時に A から B の再生がはじまります。更にもう一度 A-B ボタンを押すとこのリピートは解除され、通常の再生に戻ります。

情報ボタン

ディスク再生中にディスク情報を表示、非表示します。

音声ボタン

日本語、英語、フランス語など 8 言語から音声言語を選択できます。設定した言語は次回以降も継続して設定されます。
※音声言語設定できるディスク再生時に限ります。

DVD ディスクの再生（続き）

字幕ボタン

DVD ディスクは 32 言語までの字幕が収録できます。リモコンの字幕ボタンを押すと、ディスクに収録された字幕言語が順次表示され,表示された言語の字幕がはじまります。
※この機能は字幕機能のあるディスクに限られます。

アングルボタン

マルチアングルで撮影された映像は、自由にカメラアングルを変えられ、見たい角度から見ることができます。
再生中にリモコンのアングルボタンを押すと再生画面のカメラアングルが変わります。

※この機能はマルチアングルで撮影された映像のディスクに限られます。

サーチボタン

お好みの時間/トラック/タイトルなどのスタート部分を検索することができます。DVD 再生中にボタンを押すと下図の画面が表示されます。

検索したい項目を▲▼ボタンで選択し、黄色く表示させたら決定ボタンを押してください。

- その選択した項目のお好みの時間やタイトルやチャプター番号を数字ボタンを使って直接入力します。
- オーディオや字幕、リピートモードなどは黄色く選択させたら、決定ボタンを押して確定し、▲▼ボタンでお好みの項目を選択して、もう一度決定ボタンを押して決定してください。

もう一度このボタンを押すと通常再生に戻ります。

CD ディスクの再生

一時停止 /⏸ボタン

一時停止ボタン/⏸を押すと再生を一時停止します。再生ボタンか決定ボタンを押すと再生に戻ります。

停止/■ ボタン

再生中に停止/■ボタンを押すと再生を停止します。再生ボタンか決定ボタンを押すと停止した場所から再生がはじまります。停止/■ボタンを 2 度押すと完全に停止し、その後に再生ボタンを押すとディスクの最初から再生をはじめます。

⏩ ⏪ ボタン

⏩⏪ボタンを押すと再生速度を変えられます。(それぞれ 5 段階)高速再生中に ENT/決定/再生ボタンのいずれかを押すと通常の速度の戻ります。

⏮ ⏭ボタン

⏮ ボタンを押すと前のチャプターに移動します。
⏭ボタンを押すと次のチャプターに移動します。

サーチボタン

お好みのディスク再生時間、トラック再生時間、トラックナンバーから再生することができます。サーチボタンを押すと、
ディスクサーチ:--:--トラックサーチ:--:--トラック NO を選択:--/N (N はトラックナンバーを指します。)
数字ボタンを使ってお好みの時間を入力してください。

情報ボタン

ディスク再生中にディスク情報を表示、非表示します。

リピートボタン

トラック、ディスク全体のリピート設定とリピート解除をおこないます。

音声ボタン

音声ボタンを押すとモノラル左➡モノラル右➡ミックス-モノラル➡ステレオが選択できます。

ピクチャーCD の再生

再生する前に

1. 本機にピクチャーCD をセットすると自動的にデータをサーチします。
2. ▲▼方向ボタンを押し、お好みのフォルダーを選び、決定ボタンか再生ボタンで確定します。
3. もう一度、▲▼ボタン方向ボタンを押してお好みのトラックを選び、決定ボタンか再生ボタンを押すと再生がはじまります。
4. ◀ ボタンを押すと前のフォルダーやディレクトリに戻ります。

ボタン操作の説明

■ボタン

■ボタンを押すと、フォルダー内の画像一覧が表示されます。再生/ ▶ボタンを押すと通常再生に戻ります。

一時停止
II ボタン

IIボタン を押すと再生を一時停止します。もう一度 II ボタンを押すと再生画面に戻ります。

⏮ ⏭ ボタン

⏮/⏭ ボタンを押すとその前/その次の画像に移動します。

情報ボタン

メインメニューを表示しているとき、このボタンを押すとディスク情報を表示します。もう一度押すと情報画面が消えます。
フォルダーモード時で操作してください。

基本操作の説明

ピクチャーCD の再生（つづき）

リピート

リピートボタンを押すと、様々なリピート再生を選択できます。そのとき、以下の項目が順次、表示されます。

シャッフル➡ランダム➡シングル再生➡シングル リピート➡オール リピート➡リピート オフ

- ✧ シャッフルとは、通常の順番に従うことなく、現在のファイルをランダム再生します。
- ✧ ランダムとは、通常の順番に従うことなく、現在のファイルをランダム再生します。すべての画像を再生後、自動的に再生を停止します。
- ✧ シングルとは現在の画像を 1 回のみ再生します。再生後、自動的に再生を停止します。
- ✧ リピート ワンとは現在の画像を繰り返し再生します。
- ✧ リピート オールとはすべてのファイルを通常の順番通りに、繰り返し再生します。
- ✧ リピート オフは設定されたリピート再生をキャンセルします。

メニューボタン

再生中メニューボタンを押すと、メインメニューに戻ります。再生/▸ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

サーチボタン

サーチボタンを押すと、お好みのファイルを選択できます。数字ボタンを使って、お好みのファイルを ENT ボタンで選択してください。Select : ----

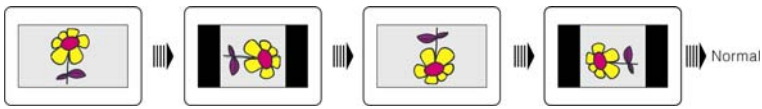
フォルダーモードで選択する場合は、お好みのファイル番号を数字ボタンを使って直接入力します。

ピクチャーCD の再生（つづき）

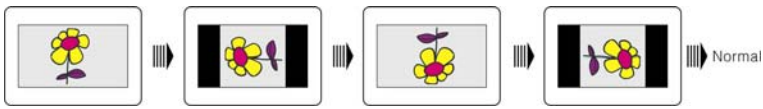
画像の回転

画像を再生中に、方向(◀ ▶)ボタンを使って、画像を回転させることができます。

▶ボタンを押すと時計回りで写真を回転することができます。



◀ボタンを押すと反時計回りで写真を回転することができます。



※USB/SD カードに収録された J-peg ファイルをズーム選択したまま、USB/SD 切替ボタンで DVD 再生に切り替えると、早送り、早戻しができなくなります。そのときは、J-peg ファイルのズームを終了させてから、DVD 再生してください。

DVD 設定メニューの説明

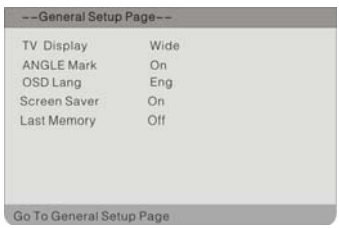
初期設定をお好みのものに変更して本機をカスタマイズできます。設定方法は以下をお読み下さい。

注）設定を変更するときは再生を停止している状態か、ディスクを入れていない状態で操作します。

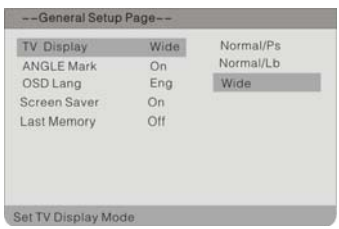
設定方法

1. リモコンまたは本機のセットアップボタンを押してください。
2. 設定メニューが画面に表示されます。メニューには一般設定、スピーカー設定、ドルビーデジタル設定、ビデオ設定、初期設定のページがあります。設定ボタンをもう一度押すと設定を終了できます。
3. リモコンまたは本機の方向（◀ ▶）ボタンで変更したいサブメニューを選択します。
4. リモコンまたは本機の方向（▲ ▼）ボタンで変更したい項目を選択します。

一般設定



一般設定メニューを選択すると左図のような画面が表示されます。



1.TV 画面

テレビ画面を設定します。

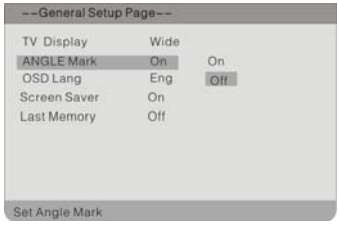
▲または▼ボタンで「テレビ画面」を選択し、ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。

▲または▼ボタンでノーマル／PS、ノーマル／LB、ワイド(16:9)から設定したい画面を選択肢設定を狩猟します。(初期設定はワイド)

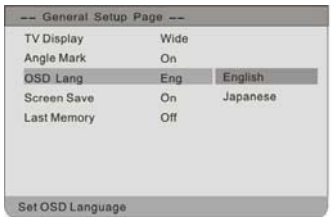
※画面が 4:3 のテレビに接続している時は標準／PS か標準／LB を,ワイド(16:9)にテレビに接続しているときはワイドを選択してください。

DVD 設定メニューの説明

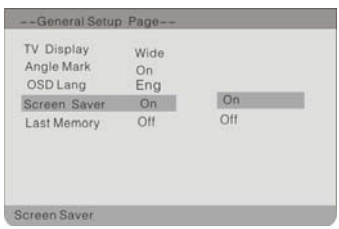
一般設定（続き）



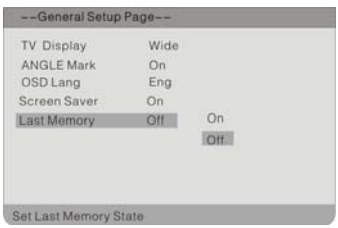
2. アングルマーク
マルチアングルで撮影された映像の切り替えを設定します。 ▲ または ▼ ボタン で「アングルマーク」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンでオン、オフを選択し、ENT ボタンで決定します。 設定を終了するには ◀ ボタンを押します。



3. OSD 言語
OSD（画面上に表示される）言語を設定します。▲ または ▼ ボタンで「OSD 言語」を選択します。 決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンでお好みの言語を選択し、決定/ENT ボタンで決定します。◀ ボタンを押し、設定を終了します。



5. スクリーンセーバー
スクリーンセーバーのオン、オフを設定します。
▲ または ▼ ボタンで「スクリーンセーバー」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンでオン、オフを選択し、決定/ENT ボタンで決定します。◀ ボタンを押し、設定を終了します。

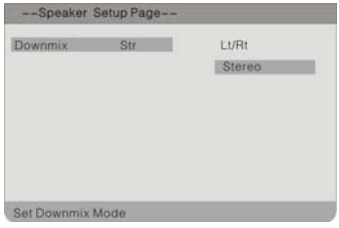


6. レジューム
ラストメモリーのオン、オフを設定します。
▲ または ▼ ボタンを押して「レジューム」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンでオン、オフを選択し、決定/ENT ボタンで決定します。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

DVD 設定メニューの説明

スピーカー設定

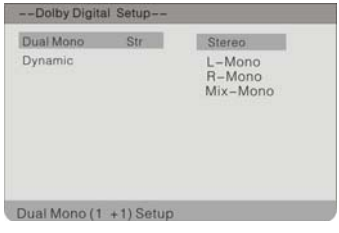
スピーカー設定メニューを選択すると左図のような画面が表示されます



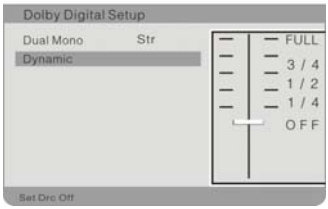
1. ダウンミックス
ダウンミックスモードの設定をします。
▲ または ▼ ボタンで「ダウンミックス」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで LT/RT、ステレオを選択します。決定/ENT ボタンで決定します。初期設定はステレオ。◀ ボタンを押し、設定を終了します。
※ LT/RT はドルビー社により提供される音声出力形式です。

ドルビーデジタル設定

ドルビーデジタル設定メニューを選択すると左図のような画面が表示されます。

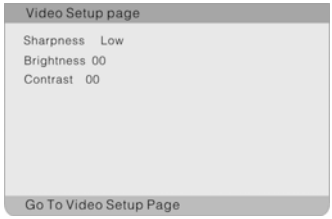


1. デュアルモノの設定
音声の出力チャネルを変更できます。.
▲ または ▼ ボタンで「デュアルモノ」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで、ステレオ、左モノラル、右モノラル、ミックスモノラルから選択します。初期設定はステレオ。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

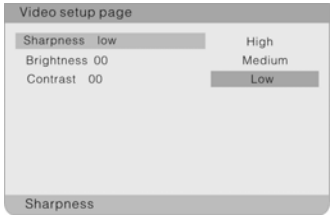


2. ダイナミック
圧縮比の異なった信号を受信する場合、その信号に合ったダイナミック圧縮比に調節することができます。
▲ または ▼ ボタンで「ダイナミック」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで適切なレベルを選択し、決定/ENT ボタンで決定します。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

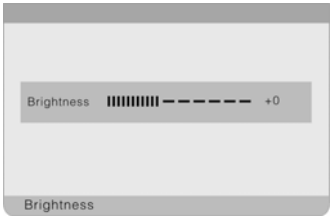
映像設定



映像設定メニューを選択すると左図のような画面が表示されます。



1. シャープネス
画面のシャープネスを調整します。
▲ または ▼ ボタンで「シャープネス」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで高、中、低の中から適切なシャープネスを選択し、決定/ENT ボタンで決定します。初期設定は低。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

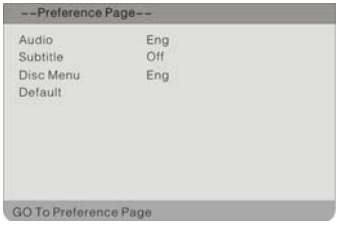


2. 明るさ
画面の明るさを調整します。
▲ または ▼ ボタンで「ブライトネス」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
◀ または ▶ ボタンで適切なレベルを選択します。初期設定は 00。決定/ENT ボタンで決定します。

DVD 設定メニューの説明

3. コントラスト
画面のコントラストを調整します。
▲ または ▼ ボタンで「コントラスト」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押すと左図のようなレベルゲージが表示されます。
◀ または ▶ ボタンで適切なレベルを選択します。
初期設定は 00。決定/ENT ボタンで決定します。

初期設定



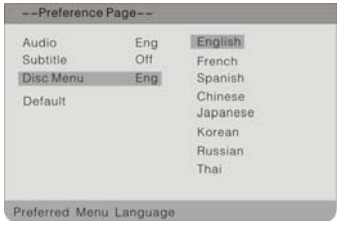
初期設定メニューを選択すると左図のような画面が表示されます。

注）設定する時はディスクを本機から取り出してください。

1. 音声設定
出力される音声の言語を設定します。
▲ または ▼ ボタンで「オーディオ」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで、設定したい言語を選択し、決定/ENT ボタンで決定します。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

2. 字幕設定
字幕の言語を設定します。
▲ または ▼ ボタンで「字幕設定」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。
▲ または ▼ ボタンで、設定したい言語を選択し、決定/ENT ボタンで決定します。
◀ ボタンを押し、設定を終了します。

DVD 設定メニューの説明



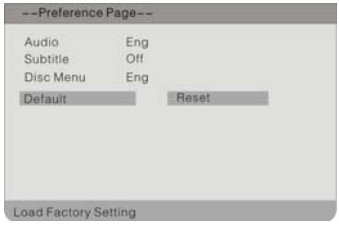
3. ディスクメニュー

ディスクメニューの言語を設定します。

▲ または ▼ ボタンで「ディスクメニュー」を選択し、決定/ENT または ▶ ボタンを押して選択項目に移動します。

▲ または ▼ ボタンで、設定したい言語を選択し、決定/ENT ボタンで決定します。

◀ ボタンを押し、設定を終了します。



4. 出荷時初期値

すべての設定を工場出荷時の初期設定に戻すことができます。

▲ または ▼ ボタンで「初期設定」を選択します。決定/ENT または ▶ ボタンを押し、リセットボタンに移動して、決定/ENT ボタンを押すとすべての設定がリセットされ工場出荷時の初期設定に戻ります。

4:3 ノーマル／LB スクリーン

ワイドスクリーンテレビを 4:3 標準 LB スクリーンで再生すると上下に黒い帯が表示されます。

4:3 ノーマル／PS スクリーン

ワイドスクリーンテレビを 4:3 標準 PS スクリーンで再生すると左右がカットされて表示されます。

タイトル/チャプター（DVD）

ＤＶＤディスクはいくつかの大きな区切りと小さな区切りに分けられてあります。
この大きな区切りをタイトル、小さな区切りをチャプターと呼びます。
例えば２本の映画が収録されたディスクは、タイトル１、タイトル２と区分されます。

タイトル１			タイトル２		
チャプター１	チャプター２	チャプター３	チャプター１	チャプター２	チャプター３

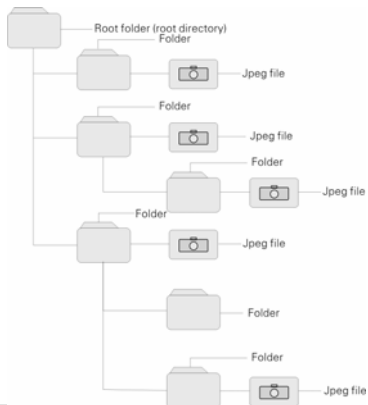
トラック　（映像CD，CD）

映像ＣＤやCDはいくつかの区切りに分けられてあり、この区切りをトラックと呼びます。例えば６曲収録されたディスクは、トラック１、トラック２　～　トラック６と区分されます。

トラック１	トラック２	トラック３	トラック４	トラック５	トラック６

JPEG

JPEG は一般的な画像圧縮方式でデータが小さくなっても画質はほとんど変わりません。JPEG で圧縮すれば 1 枚のディスクに数百の画像が収録できます。コンピューターグラフィックスや JPEG 方式で取り込んだ JPEG 画像を本機ディスプレーで見ることができます。



故障と思われる症状が出た場合、ただちに電源をオフにしてください。AC アダプターをコンセントから抜いて、本体が異常に熱くなっていないか、煙を出していないか確認してください。お客様による修理は危険ですのでおやめください。

症 状	原 因	処 置
再生できない	ディスクカバーがしっかりと閉まっていない	ディスクカバーをしっかりと閉めてください
	ディスクが入っていない	ディスクを入れてください
	ディスクを裏返しに入れている	ラベルが書いてある面を上にして、入れ直してください
	ディスクが汚れているか、曲がっている	ディスクをきれいにするか、新しいディスクと交換してください
	リージョンコードが違うディスクを再生しようとしている	リージョンコード 2 のディスクであるか、確認してください
	水滴がついている	ディスクを取り出して、最低 2 時間程度、電源を切ってください
音声が出ない	配線が正しくされていない	配線を確認し、正しく配線し直してください
	ボリュームが小さすぎる	音声調整ダイアルを回して、調節してください
	DVD 再生時の音声設定が正しくない	セットアップボタンを押して、正しく設定されているか確認してください
	ディスクが汚れているか、曲がっている	ディスクをきれいにするか、新しいディスクと交換してください

症 状	原 因	処 置
画像が出ない	ビデオジャックに正しく接続されていない	ビデオジャックに正しく接続されているか確認してください
	配線が正しくされていない	配線を確認し、正しく配線し直してください
	AV IN/OUT スイッチが IN に入っている	スイッチを OUT の位置に動かしてください
映像が悪い	ディスクが汚れているか、曲がっている	ディスクをきれいにするか、新しいディスクと交換してください
リモコンで操作できない	リモコンと本体の間に障害物がある	障害物を動かしてください。
	リモコンが本体に向いていない	本体の方向にリモコンを向けて操作してください
	リモコンの電池が正しくセットされていない	電池が正しくセットされているか確認してください
	リモコンの電池が切れているか、弱くなっている	電池を交換してください

その他:

静電気や他の支障により、異常が発生するケースがございます。一度、通常な状態に戻すために、電源を切り、電源コードを抜いてから、もう一度接続し直してください。それでも状況が改善しない場合は、サービスセンターにお問い合わせください。

仕 様

TFT 液晶モニターサイズ	8 インチ (16:9)
解像度	480x800
レーザー波長	780/650nm
映像システム	NTSC
周波数応答	20Hz-20kHz ±2.5dB
音声信号ー	ノイズ 90dB 以下
音声歪＋ノイズ	−70dB (1kHz)以下
チャンネルセパレ-ション	70dB (1kHz)以上
ダイナミックレンジ	80dB (1kHz)以上
音声出力	出力レベル 2V±0.2 1.0, 負荷 10kΩ
映像出力	出力レベル $1V_{P-P}$±0.2, 負荷 75Ω 不均衡 非極性
電源	AC100～240V(50/60Hz)
寸法	240mm x 180mm x 29mm
重量	約 2.1 Kg

製品のデザイン、仕様は予告なしに変更される場合があります。

本機はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
“ドルビー”、“Dolby” ドルビーダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。© 1992 -1997 Dolby Laboratories, Inc.

アフターサービス

1. 保証書
   保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
   保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間
   お買い上げから一年間です。

3. 修理を依頼されるとき
   取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときはお買い上げの販売店または、弊社サービスセンターにご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により、無料修理いたします。保証期間中であっても有料となる場合がございますので、保証書をよくお読みください。

保証期間が過ぎている修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 補修用性能部品について
   - 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。
   - 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持する為に必要な部品です。
   - 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。

5. アフターサービスについてご不明な場合
   お買い上げの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

お客様ご相談窓口 : 日本ポラロイドサービスセンター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19　虎ノ門マリンビル
フリーダイヤル ： 0120-103772
（月～土） 午前 9:00 ～ 午後 5:00
（日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く）

アフターサービスについてご不明な場合は、弊社 Web サイト w.w.w.polaroid.co.jp へアクセスしていただくか、弊社コールセンター0120-103772 までお問い合わせください。

“ポラロイド”はアメリカ合衆国マサチューセッツ州ウォルサム所在のポラロイドコーポレーションの登録商標です。